

にしのか 西野 かなほ 夏奈帆さん 30



食べる幸せ感じて

磐田市立総合病院で、がん患者の栄養管理や食事療法、がん予防のための食生活指導などをしているがん病態栄養専門管理栄養士。「食べることは生きる楽しみの一つ。食べられないと悩む患者さんが少しでもおいしく食べられ、食の幸せを感じられるこ

おはよう:

とを願って、サポートしたい」と日々の仕事にまい進する。

管理栄養士の資格しかなかった新人のころは、患者が食べてくれる食事の量に一喜一憂していた。あるとき患者から「食べたい気持ちになるように工夫してくれてありがとう」と書かれた手紙をもらった。「もっと勉強して、食べられないと悩む患者さんの力になろう」と決心。がん患者の栄養についての知識を身に付け、専門資格を取得した。

「どうしたら患者さんの希望に近い形の食事を提供できるか」。いろいろと考える毎日だ。浜松市北区。

(宮沢輝明)